

<整備事業計画案>

峰山高校創立 100 周年記念事業実行委員会は、「峰高エリア 100」の整備を記念事業として整備することを決定しました。

「峰高エリア 100」は、峰高生が楽しく潤いのある学校生活を過ごすとともに、多様な学習環境に対応できる多目的な『エリア』の創設を目的としたものです。この

「エリア整備」は、府立峰山高校の教室活用としての厳しい制限があるなか、現役生徒とのワークショップを重ね、様々な意見や想いを可能な限り実現することを目指したものです。



整備内容は、添付の「峰高エリア 100」イメージ図にあるように、小グループ会議や講義や円形討議など目的に合わせた可変設置が出来る机と椅子やホワイトボード、くつろげるソファ席、ひとりぼっち席、小あがりの畳、同窓会冊子や同窓生の制作作品とともに生徒の作品を展示できる展示用棚を設置するものです。

整備後には「100 周年記念エリア」として、在校生そして次世代の峰高生が学習エリアとともに、創造的かつ自主的運営エリアとして持続的に利活用してもらえることを期待しています。

峰山高校は、北部地域の高校再整備計画の中で重要な拠点校として名称とともに存続することとなっています。この創立 100 周年記念事業が、次の 100 年に向かって、母校が北部地域の中心的役割を果たしていくための記念事業となるように願って実施するものです。